

2013年 4月11日  
日本船主協会総務部

### 「海賊対処活動に対する感謝の集い」の開催

日本船主協会は、2013年3月27日（水）、海運ビルにおいて、自衛隊、海上保安庁その他関係省庁および国会議員など、ソマリア沖・アデン湾で海賊対処活動に従事している関係者を招き、「海賊対処活動に対する感謝の集い」を開催しました。

芦田当協会会長は、挨拶の中で海賊対処活動に対する謝意を述べた上、昨今の市況を鑑み、海運業界としても苦難に負けず「日本国に貢献する気構えでいる。」と述べ、防衛省等関係当局と共に日本に貢献するとの意を表明しました。一方、来賓としてご参加頂いた梶山国土交通副大臣からは、「日本にとって外航海運は国家の生命線であり、今後も関係省庁と連携し、日本船舶、乗組員の安全を守るための努力をしていきたい」との言葉を頂きました。

当日は、梶山弘志国土交通副大臣、佐藤正久防衛大臣政務官、左藤章防衛大臣政務官、赤澤亮正国土交通大臣政務官、後藤茂之法務副大臣、衛藤征士郎海事振興連盟会長をはじめとする総勢約300名の方々が参加、海賊対処活動への謝意が防衛省等当局者らに伝えられ、盛会裡に閉幕しました。



▲芦田当協会会長



▲梶山国土交通副大臣



▲開場内の様子